語りあう夢、きそいあう知恵
FUJITSU ファミリ会 関東支部

ICT で未来を描く!!

2017 年度 「ICT リーダー研究会」
“メンバー募集（8 ヶ月間活動）のご案内”

FUJITSUファミリ会関東支部
支部長　丹呉 長之輔
〔水澤化学工業株式会社　常務取締役〕

平素はファミリ会活動にご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

ファミリ会関東支部では、会員の皆様からメンバーを集い、グループ単位で研究討議を進める「ICT リーダー研究会」を下記のとおり開催いたします。

今年度は、「デジタル革新で未来を拓く」をテーマに未来で実現したいサービスや理想のワークスタイルのあり方と施策の検討について、メンバー各々がそれぞれの役割を持ち、役職や立場を問わず自由に研究・討議を行って参ります。また今年度から最新の ICT を備えた共創ワークショップ空間（富士通デジタル・トランスフォーメーション・センター）を利用し、ICT の知見を広め、アイデアを深堀していきます。

企業の枠を超え、新しい視点、広い視野をもち、異業種の方と切磋琢磨しながら成果を作り上げていく過程は次代のリーダーを担う人材を育成する機会となります。本研究会を中堅・若手層の意識改革とアイデア創出の場、同業種、異業種間で新しい人脈を築く場としてご活用いただきたく、皆様におかれましては業務ご多用の折とは存じますが、是非とも対象者を派遣いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

研究テーマ

テーマ：「デジタル革新で未来を拓く」

サブテーマ（募集テーマ）

①新たなサービス開発／②ワークスタイル変革

上記①～②のサブテーマ毎のグループに分かれ研究活動を行います。
※テーマの詳細につきましては別紙を参照願います。

本研究会の概要と参加要件

◇研究会の狙い◇

・受け身の姿勢にならず、問題意識を持ち、自らが積極的に行動する！
グループへの貢献や研究活動を通じて得たプロセスは個人の成長につながります。また社外人脈を拡げることは参加メンバーのみならず企業の活力の糧になります。本研究会では、それらを醸成する機会が得られます。

・Know how の吸収と、Know who の形成をし、新しい視点・広い視野を持つ！
社外の人と討議する事で、自部門・自社・自身を客観的に評価することができ、ステップアップする際に必要となる視野拡大を養う契機となります。

◇活動期間◇

2017 年 6 月 23 日(金)～ 2018 年 3 月 13 日(火) (予定)　※約 8 か月間、
※但し、毎月（1 回）開催する会合への継続参加が必須となります。
スケジュールは添付を参照願います。

◇参加対象◇

若手・中堅社員の方（部門・性別問わず）

◇募集定員◇

40 名（1 グループ 10～15 名で、3 グループ設定）

◇研究報告会◇

2018 年 1 月 26 日(金)（予定）　参加メンバー及び上司をお招きし研究の成果を報告頂きます。

◇成果報告会◇

支部総会（2018 年 3 月 13(火)（予定）で発表頂きます。

※活動の詳細は裏面をご覧ください。

研究の進め方について

◇運営方法　：　各グループの自主運営で行います。（1 グループ 10～15 名程度）

＊グループ毎にそれぞれの役割を定め、研究活動を行っていただきます。

＊研究活動の運営に際しては、情報共有／コミュニケーションツールとしてインターネット上の『Projectweb』を使用します。
（社外アクセスが可能な環境のご用意をお願いいたします。）

◇成 果 物　：　1)成果報告書　：15 頁程度(Word)

2)成果発表資料　：研究報告会と成果発表会でのプレゼンテーション資料を作成(Powerpoint)

◇そ の 他　：　1)会合の開催頻度は月 1 回程度。5 回目以降の会合の会場はメンバー所属企業の会議室など持ち回りで開催。※別紙参照願います。

2)成果物の著作権は、FUJITSU ファミリ会に帰属させていただきます。

第 1 回会合（キックオフ）について

キックオフを実施します。参加メンバーはご予定願います。
※集合時間等詳細は、参加者各位に別途ご連絡致します。

◇開催日程　：　2017 年 6 月 23 日(金)　13：00-19：00　［開場（受付）12:30～］

※オリエンテーション、技術情報の提供、各グループでの討議、親睦会を予定しております。

◇会　　場　：　富士通デジタル・トランスフォーメーション・センター Studio A
（世界貿易センタービル 30F）※30 階受付までお越しください。
［105-6125 東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービル（受付 30 階）
Tel：0120-933-200］）http://www.fujitsu.com/jp/about/corporate/facilities/dtc/

合宿について

合宿を実施します。研究活動における重要な会合となりますので、参加メンバーはご予定願います。
※集合時間等詳細は、参加者各位に別途ご連絡致します。

◇開催日程　：　2017 年 9 月 21 日(木)～9 月 22 日(金)［1 泊 2 日］

【お願い】夕食を挿んだ研究プログラムとなっているため
参加者は全員、会場に宿泊いただきます。

◇参 加 費　：　15,000 円（予定）※宿泊・食事及び研修施設利用料含。交通費別

◇会　　場　：　マホロバ・マインズ 三浦
［〒238-0101 神奈川県三浦市南下浦町上宮田 3231　Tel：(046)889-8900］
http://www.maholova-minds.com/

お申し込みについて

お申込方法　【ホームページ】　http://jp.fujitsu.com/family/sibu/kanto/
ファミリ会ホームページ（関東支部）よりお申込みできます。
【E-mail】　contact-family-kanto@cs.jp.fujitsu.com
イベント名、会員名、所属・役職、お名前、E-mail アドレスをお知らせ下さい。
募集テーマを選択の上お申込願います。

申込期限　2017 年 6 月 5 日 (月) 必着（E-mail にて受付通知をお送りします）

お問い合わせ先

FUJITSU ファミリ会　関東支部 事務局

〒105-7123　東京都港区東新橋 1-5-2（汐留シティセンター）
富士通株式会社　マーケティング戦略本部 カスタマーリレーション統括部内
TEL：03-6252-2253(直通)　FAX：03-6252-2798
ホームページ：http://jp.fujitsu.com/family/sibu/kanto/　E-mail：contact-family-kanto@cs.jp.fujitsu.com

1.　研究概要

1. ICT リーダー研究会とは

企業の次代を担う ICT 要員として、テーマに関する様々な調査・情報収集を通して知見が養われ、異業種の方々との意見交換により生まれたアイデアの共有を通して、コミュニケーション力の向上や視野の拡大につながります。

約 8 ヶ月間、メンバー各々がそれぞれの役割を持ち、役職や立場を問わず、自らが積極的に行動し、成果を作りだしていく課程は、自社へ戻った際に活用できるノウハウとなります。また目の前の仕事で多忙を極め、なかなか考える時間が持てない中で「自分達の強みや弱み」、「社会的な価値やお客様価値」、「お客様と業界の未来」、「ステークホルダーとの関係」などについて深く考える機会となり、自部門・自社・自身を客観的に評価することができ、個人の成長につながります。

各々のグループが異なる観点で導き出した活動の成果を最終成果物（「成果報告書」と「成果発表資料」）としてまとめ、研究報告会、研究成果報告（関東支部総会）にて会員間の情報共有を目的に発表を行います。

◆成果報告書

各グループの研究成果を纏めた報告書を
A4・15 頁以内で作成します。(word)

◆成果発表資料

成果報告書の内容に基づき、研究報告会、
成果発表会で発表するプレゼンデータを
A4・15～20 頁以内で作成します。
（Powerpoint）

◆研究報告会

異業種のメンバーが集い行ってきた研究活動を
活動内容やスケジュール、活動で得た知識や
苦労話等のプロセスを含め、報告致します。

◆研究成果報告（関東支部総会）

関東支部総会の 1 プログラムとして、各グループが約 8 ヶ月間にわたり研究テーマを独自の観点で研究討議した成果を報告致します。

2. 研究概要

◆研究内容

サブテーマ①「新たなサービス開発」

昨今 IoT、ビッグデータ、ロボット、人工知能(AI)などの新技術が次々に生み出されています。本テーマでは、新しい技術を活用し、未来で実現したいサービスのプロトタイプとその実現プランを施策します。また単なる方法論ではなく戦略の策定に主眼をもち「社会や企業にどのように貢献していくか」も併せて検討していきます。

サブテーマ②「ワークスタイル変革」

生産年齢人口の減少、育児・介護の課題、女性の活躍促進、グローバル化など企業を取り巻く環境は大きく変化しています。そんな中、新しい ICT を利活用した「ワークスタイル変革」に注目が高まっています。現場にあった働き方を見直すことで、生産性向上、お客さま対応力の強化、新たなビジネス機会創出など、多くのイノベーションが起こっています。本テーマでは未来で実現したい理想のワークスタイルのあり方とその実現プランを施策検討していきます。

◆目標とする研究成果

・「新規事業」「新規ビジネスモデル」など、新しい ICT によるビジネス創出を目論みます。
・自社に持ち帰れる実用的なアイデアを作成します。

◆具体的な研究手順

・ICT の新しい使い方を技術論ではなく、企業に貢献するための施策として検討します。
・企業に貢献するために、我々が何ができるのか、自分の立場、組織など、今後の社会（「オリンピック」「高齢化社会」「女性の社会進出」）も視野に入れ検討します。

2. 活動スケジュール　※内容は一部変更する可能性があります。

回数	日時	場所	内容	概要	フェーズ
1	6 月 23 日（金） 13:00-19:00	DTC*	キックオフ	オリエンテーション ・ICT リーダー研究会の概要 フィールドワーク、自己紹介 情報交換会　など	計画段階
2	7 月 14 日（金） 10:00-17:00	DTC	ワークショップ （1 回目）	デザイン思考とは（講義） AI ワークショップなど	計画段階
3	8 月 10 日（木） 10:00-17:00	DTC	ワークショップ （2 回目）	ビジネスプランの作り方（講義） 理想とする未来を描く グループテーマ決定	研究段階
4	9 月 21 日（木） ～9 月 22（金）	ﾏﾎﾛﾊﾞﾏｲﾝｽﾞ 三浦	研究／検討	合宿	研究段階
5	10 月 ※グループごとに設定	ﾒﾝﾊﾞｰの 所属企業の 会議室など	研究／検討	研究討議／報告書作成	研究段階
6	11 月 ※グループごとに設定	ﾒﾝﾊﾞｰの 所属企業の 会議室など	研究／検討	研究討議／報告書作成 幹事報告	研究段階
7	12 月 ※グループごとに設定	ﾒﾝﾊﾞｰの 所属企業の 会議室など	研究／検討	研究討議／報告書作成 ブラッシュアップ	発表準備
8	2018 年 1 月 26 日（金） 14:00-19:00	DTC	研究報告会	各グループから約 40 分間の報告 情報交換会	発表
9	2018 年 3 月 13 日（火）	明治記念館	研究成果報告	研究成果報告 ※支部総会の 1 プログラムとして	発表

*DTC：富士通デジタル・トランスフォーメーション・センター

【計画段階】
互いを知る
今後の進め方を決定
議論の方向性を決定
・方針・ルール
・今後の進め方

【研究段階】
各々が役割を、持ち自主的に
新しい視点、広い視野をもち
研究・討議
・情報収集／調査、分析
・研究・討議

【まとめ・成果報告書作成】
研究成果を確認
・研究内容のレビュー
・報告書ストーリー検討
・発表資料の検討
・作成分担の策定
・スケジュールの策定・報告書の作成
・発表資料の作成

【研究報告会・成果報告会】
研究成果を報告
・発表準備
・研究成果発表

3.参加者からの声

会議における具体的なテクニック・問題解決へのアプローチ方法・プレゼン技術・他業種メンバーとの交流等、非常に刺激が多く、得るものの多い半年でした。実務に活かせる経験もたくさんさせて頂きましたので、普段の業務に活かし、自社に還元してゆきたいと思います。

今回の研究会を通して、考える力・人に伝える力が付いたと感じております。

研究会を通して、メンバーと出会えたこと、また親睦を深められたことも今後の財産となると感じます。
参加当初は何をするのか、業務もある中で時間を取れるのかなど不安もありましたが、幹事様、事務局様、ファシリテーター様をはじめ、メンバー間での協力があり、不安はいつしかなくなっていました。

短い期間ではありましたが、社外の方と議論を交わしあうことはとても貴重な経験であったかと思います。新たな刺激を受ける場として非常に有意義な 7 ヶ月間でした。

異なる立場や背景を持つ人と時間を掛けて徹底的に話し合う場は今まで無かったため、新鮮であり経験になった。